

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、高丘圏域） 第1回会議 議事録

開催日時	令和4年6月14日（火）9時30分から10時40分まで
参加者	委員：16人 事務局：12人
場所	北部協働センター 第2・3講座室
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 生活支援体制づくり協議体会長 新規委員・関係機関 紹介</p> <p>3. 協議内容</p> <p>○認知症高齢者声掛け訓練 地域包括支援センター高丘より、認知症高齢者声掛け訓練を行った。</p> <p>①目的、前回のおさらい 認知症を患う方がひとりで出掛け、帰れなくなり行方が分からなくなることが年々増加している。地域で誰かが一声かけることができれば、早期発見ができるかもしれない。</p> <p>②本日の訓練方法、会場設営 認知症高齢者役：4名（それぞれに徘徊の背景あり） 声掛け役：委員（1グループ4名×4） チェック役：地域包括支援センター高丘（各グループ1人）</p> <p>③声掛け訓練 声掛け（3分）、フィードバック（1分）で委員全員が声掛けを行った。</p> <p>④振り返り 各グループの様子について、チェック役の地域包括支援センター高丘より振り返り。</p> <p>⑤発表 全体の様子について、チェック役の地域包括支援センター高丘より発表。</p> <p>⑥オレンジシールについて 高齢者福祉課より、オレンジシールの紹介を行った。また、声かけマスターの称号について使い方の紹介を行った。</p> <p>4. 事務連絡 第2回は10月頃を予定。</p> <p>5. 閉会 生活支援体制づくり協議体副会長</p>
今後の見通し等	<p>今回は認知症高齢者声掛け訓練を地域包括支援センター高丘より実施していただいた。今回、各団体の代表として出ている委員に経験していただいたことで、各団体へ持ち帰ってもらい、広めていくことにより圏域全体の優しい街づくりにつながっていくと思われる。今後の協議体でも圏域全体の協議としてすすめられるようにしていきたい。</p>